

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/08/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.25	-0.11
JPY/THB	0.3031	-0.0006
USD/JPY	109.70	-0.08
EUR/THB	39.05	0.04
EUR/USD	1.1745	0.0047
USD/CNH	6.477	-0.023
SGD/THB	24.52	0.04
AUD/THB	23.97	0.18
USD/INR	74.21	-0.18
USD Index	92.96	-0.54

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.700	0.023
10Y (THB)	1.565	0.036
5Y (USD)	0.769	-0.013
10Y (USD)	1.252	-0.003

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,803.2	22.2
WTI (Oil)	65.64	3.32
Copper	9,273.5	236.5

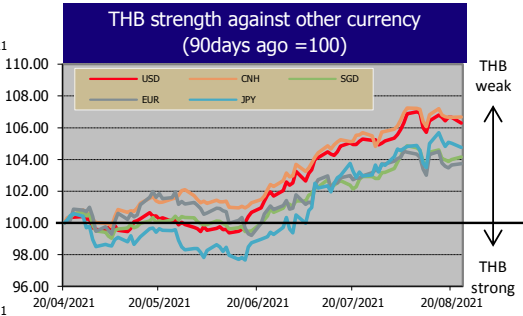
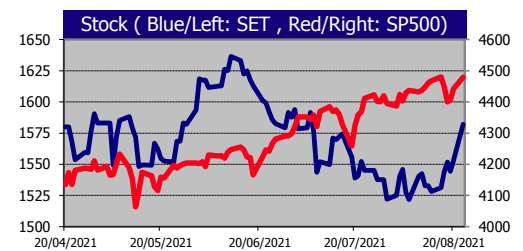
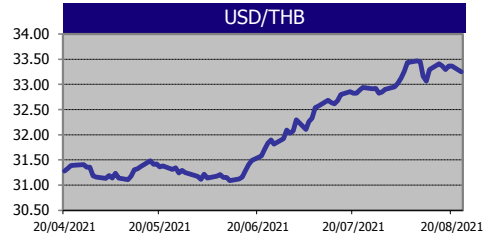
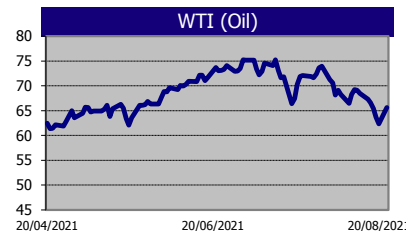
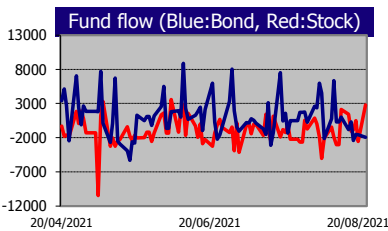
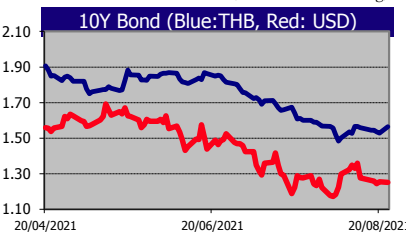
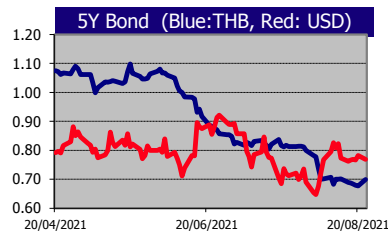
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,582.07	28.89
NIKKEI (JP)	27,494.24	480.99
DOW (US)	35,335.71	215.63
S&P500 (US)	4,479.53	37.86
SHCOMP (CN)	3,477.13	49.80
DAX(GER)	15,852.79	44.75

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,782	5354.1
Bond net flow	(1,932)	-373.4

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル/バーツ

・昨日のドル/バーツは小幅安の展開。バンコク時間は33.35近辺でオープン。米金利の上昇を受けて、日中は小幅高で推移するが、週末にはタイのCOVID-19状況管理センター(CCSA)がタイの新規感染はピークを迎えた可能性があるとの認識を示したことから、バーツ安懸念が後退。海外時間には上昇分を吐き出し、33.25近辺でクローズした。

●ドル/円その他

・昨日のドル/円は横ばい推移。東京時間は109.85円近辺でオープン。前週末に米株が上昇して引けた流れを引き継ぎ、日経平均は底堅く推移。米金利も上昇基調を示したことから、ドル/円も一時110.15円近辺まで上昇するが、ジャクソンホールでのシンポジウムが急遽オンライン形式での開催に変更されたことから、改めてコロナ感染の拡大が意識される展開となり、テーパリングへの慎重な見方からドル買いが後退。米経済指標はまちまちの結果となり、結局109.70円近辺まで値を下げクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

タイのコロナ感染者はここ数日減少基調にあり、CCSAからも前向きな発言が見られたことから、タイのリスクセンチメントもやや回復の兆しが見られてきました。ドル/バーツは今月上旬に33.50の大口を試したものの、ブレイクに失敗し、その後は達成感から33.30近辺での推移となっておりましたが、足元でのコロナ新規感染の減少基調を素直に反映し、ドル/バーツは下値水準を探る展開となっております。もちろん油断ができない状況にあることは変わらず、ワクチンの摂取状況が大きく変わった訳ではありませんが、数ヶ月続いていたバーツ安のやり戻しが入りやすい状況にあるのも事実であり、ポジティブなニュースに対しては、ドル/バーツは反応しやすい状況と考えます。今週はジャクソンホールのシンポジウムを迎えることもあり、イベント前にはポジション調整が入りやすい状況にあると思いますが、足元のドル/バーツ相場は8月4日の金融政策委員会(MPC)を受けて、利下げ観測が一部織り込まれている状況にあることから、米国のテーパリング観測の後退が強まったとしても、再び33.50の大口トライを再現するのは厳しくなった印象があり、それよりも、ベアに大きく傾いているタイ経済の見通しが反転することへの反応が大きくなることが予想されるため、ドル/バーツはダウンサイドへ警戒を強めておきたいところです。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.